

音のつながり方の特徴を生かして 旋律をつくろう

SONG MAKERを使って ♪中！音楽♪

ツール・機能： SONG MAKER (Chrome Music Lab)

分 類： 製作・制作・創作活動 思考活動 協働活動

ICT活用のねらい

- ◎ SONG MAKERを活用することで、リズムや音程が分からなかったり、楽譜を読んだり書いたりすることが苦手だったりする生徒も、創作活動を行うことができます。
- ◎ 1人1台端末を活用した活動を行うことで、自分が表したいイメージ（思いや意図）をもって、創作活動に取り組むことができます。
- ◎ 1人1台端末を活用することで、演奏する技能がなくても、すぐに再生して聴き確かめることができます。また、簡単に修正・改善することができます。
- ◎ 作成途中や完成した作品をクラウド上に保存することができるので、GoogleスライドやPowerPointなどを活用した発表会（鑑賞会）が可能です。また、生徒間の相互鑑賞だけでなく、他学年や家庭などとの共有も期待できます。

学習の流れ(全3時間)

導入	展開	まとめ
<ul style="list-style-type: none">・既習教材(「主人は冷たい土の中に」など)を活用して、音のつながり方について理解する。・自分が旋律創作で表したいイメージ(思いや意図)をもつ。	<ul style="list-style-type: none">・SONG MAKERを創作の条件に設定する。・これまでの学習でつくったリズムを活用して、音のつながり方を工夫し、和音の動きに合わせて音を選び、4小節の旋律をつくる。	<ul style="list-style-type: none">・グループで中間発表会を行い、グループの意見を参考に修正する。・プレゼンテーションツールを活用し、発表会を行う。

ここで活用します!

ここでも活用します!

ここがPOINT

* 展開での活用場面



SONG MAKER

Restart About

Tempo 120

Settings Undo Save

何度でも再生できます。

速度を変えることができます。

○ リズム譜に対応できる入力画面なので、リズムと旋律（音程）の動きが分かりやすいです。

○ 和音の動き I-IV-V-I を入力すれば、自動伴奏のように再生できます。

※これまでの学習でつくったリズム譜と SONG MAKER の入力画面を対応させたイメージです。
実際は、リズム譜は表示されません。

ここがPOINT

*まとめでの活用場面

※生徒作成イメージ

GoogleスライドまたはPowerPointなどのプレゼンテーションツールを活用し, 発表会(鑑賞会)を行います。

表したいイメージ
もうすぐ夏がくるウキウキワクワクした気持ち



*音のつながり方で工夫したところは, 1小節目と2小節目は, 跳躍進行を使ったけど, 2小節目は, ウキウキワクワクが高まっている気持ちを表現したかったので, 6度の跳躍にしました。3小節目の順次進行は, 隣り合った音を繰り返すことで, まだかなぁと思う気持ちを表現してみました。

*音の長さは, 四分音符と八分音符を中心としたリズムにして, 反復と変化を意識しました。4小節目に, 八分休符を使い, よりウキウキワクワクが伝わるようなリズムにしてみました。

完成した作品のリンクを貼っているので, クリックするだけで再生可能です。

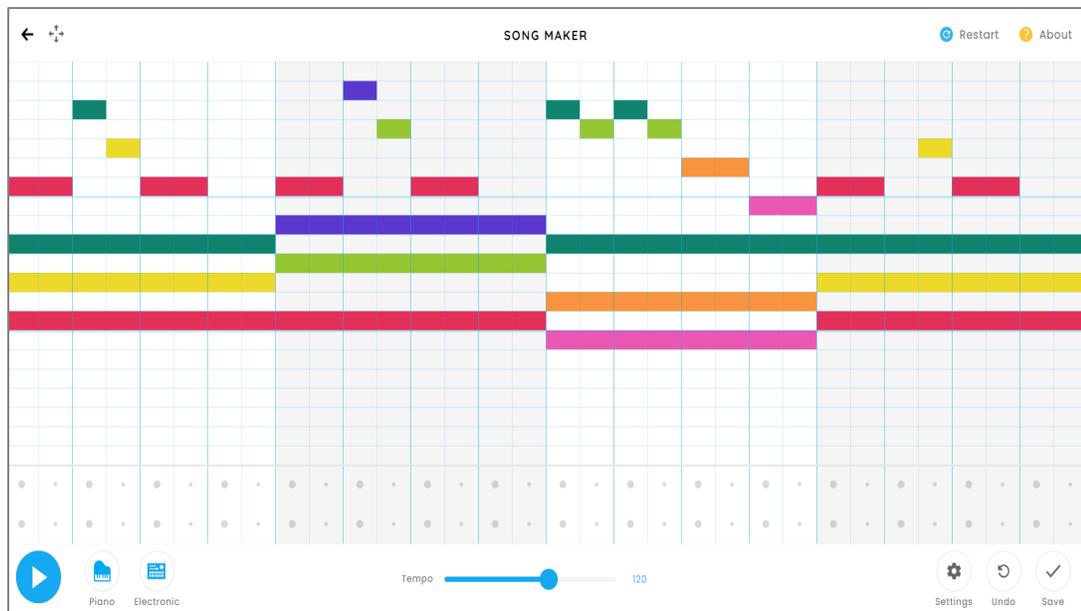
ここがPOINT

* 展開での評価場面

創作の技能, 思考・判断・表現
を見取ることができます!

* まとめでの評価場面

思考・判断・表現,
主体的に学習に取り組む態度
を見取ることができます!



SONG MAKER

Restart About

Tempo 120

Piano Electronic Settings Undo Save

表したいイメージ
もうすぐ夏がくるウキウキワクワクした気持ち

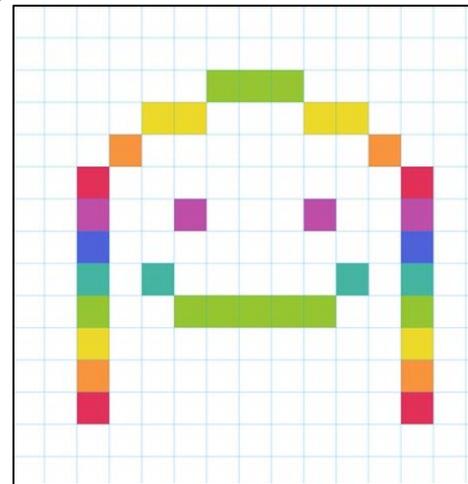
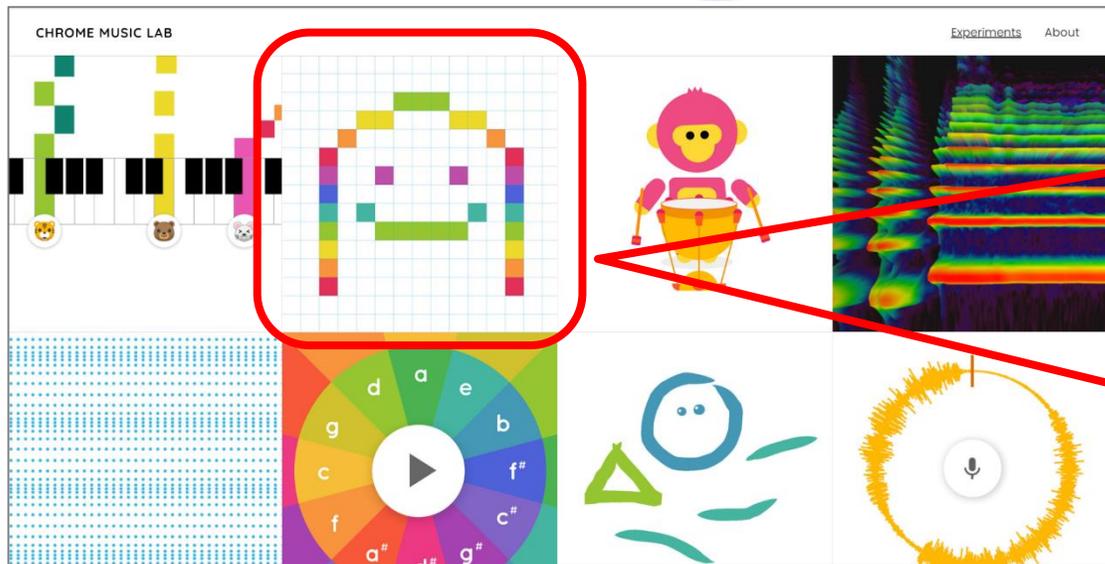
$\frac{4}{4}$



* 音のつながり方で工夫したところは、1小節目と2小節目は、跳躍進行を使ったけど、2小節目は、ウキウキワクワクが高まっている気持ちを表現したかったので、6度の跳躍にしました。3小節目の順次進行は、隣り合った音を繰り返すことで、まだかなあと思う気持ちを表現してみました。

* 音の長さは、四分音符と八分音符を中心としたリズムにして、反復と変化を意識しました。4小節目に、八分休符を使い、よりウキウキワクワクが伝わるようなリズムにしてみました。

「SONG MAKER」とは・・・？



SONG MAKER

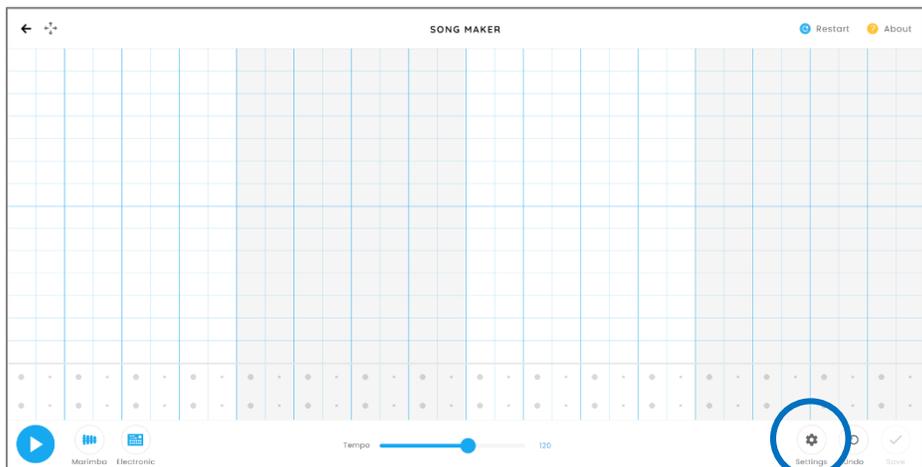
Chrome Music Lab

Googleが提供しているもので、無料で使用することができます。ソフトウェアをインストールする必要はありません。感覚的に使うことができるツールが満載なので、教材と関連付けると、効果的な使い方が期待できます。

ブロックに色を塗る感覚で音楽をつくることのできるツールです。

旋律をつくるだけでなく、音を重ねたり、演奏する楽器を選択できたり、ドラムなどのリズムパートを付けたりすることができます。また、音階や調、小節数などの設定をすることも可能です。

「SONG MAKER」の条件設定の方法



「Settings」をクリックすると、右の画面で、音階や調、小節などを設定することができます。



Length	4 bars	-	+	Scale	Major	▼	
Beats per bar	4	-	+	Start on	Middle	▼ C ▼	
Split beats into	2	-	+	Range	2 octave	-	+

条件を設定したら、このボタンをクリックすると保存されます。

